
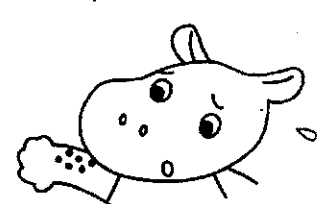


とびひ (伝染性膿痂疹)

とびひは、虫さされやすり傷に菌が入り、感染する皮膚病です。膿をもった水疱ができて、つぶれてジュワジュワになり、その部分を触った手で体の他の部分をかくと次々広がっていきます。かさぶたにも感染性が残っています。

- ・抗生剤を飲んで、体の中から化膿菌をやっつけます。
- ・薬は、指示どおり、最後まで飲んで下さい。






抗生剤の
入った軟膏
をぬります

- ・お風呂では、石けんを使ってやさしく洗おう。
- ・タオルは、別にしよう。
- ・お風呂は、なるべく最後に入ろう。

- ・かゆみが強く、ひっかかないように爪は短くしよう。
- ・手はきれいに洗おう。(石けん使用)





～夏に多いとびひ～

プールの季節です。傷から菌が入り、とびひになってしまうと子ども自身の体だけでなく、みんなにうつってしまいます。気になるようでしたら、早目に受診しましょう。

汗をたくさんかく季節です。シャワーをあげたりして、清潔を心がけましょう。

